

横手城南高等学校	募集定員	普通科（140名）												
求める生徒像														
<p>本校は、校訓「恕心 誠心 協心」と生徒指標「三く一ろ」の下、主体的に学校生活に取り組み、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し教育活動を実践している。</p> <p>探究的な学習活動に重点を置くとともに、周囲の人々と協働しながら課題解決に積極的に取り組むための資質・能力の育成を図っている。</p> <p>以上のことから、次の1～3に当たる生徒を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 志を高くもち、社会に貢献しようとする意欲と、思いやりのある生徒。 2 学業成績が優秀で、本校を志望する動機・理由及び将来の進路目標が明確であり、学習活動に主体的に取り組む生徒。 3 体育的・文化的活動において優秀な資質・技能を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒。 														
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他														
特色選抜	募集人員28名													
<p>出願の条件</p> <p>本校の教育目標を理解し、基本的な学力が身に付いている生徒で、入学後も学習に力を入れながら、体育的・文化的活動を継続する強い意識をもち、次のいずれかに当たる生徒の出願を認める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体育的活動において、全県大会以上の大会に正選手として出場した生徒。又は、各競技団体等から強化選手等の指定を受けた生徒。 2 文化的活動において、全県規模以上のコンクール等で顕著な成績を収めた生徒。 3 上記1、2と同等の資質・能力を有し、入学後も中心となって活躍することが期待できる生徒。 <p>※志願理由書に、出願の条件区分を明記する。</p>														
<p>配点（合計 700点）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">1 学力検査</td> <td style="width: 15%;">250点</td> <td style="width: 70%;">（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>150点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>105点</td> <td></td> </tr> </table>			1 学力検査	250点	（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）	2 調査書	195点		3 面接	150点		4 活動報告書	105点	
1 学力検査	250点	（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）												
2 調査書	195点													
3 面接	150点													
4 活動報告書	105点													
<p>面接の形態等</p> <p>集団面接を実施する。</p>														
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。</p>														
<p>その他（活動報告書に対する指示等）</p> <p>活動報告書「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 上位大会から上詰めで記入する。例えば、「秋田県大会で優勝し、東北大会（又は全国大会）に出場した場合は、「東北大会（又は全国大会）出場」が「秋田県大会優勝」より上位の成績となる。 2 条件1での出願において、強化選手等の指定を受けた実績がある場合、その他の欄に具体的に記入し、そのことが分かる資料をA4判にして添付する。 3 陸上競技等の記録が残るものについては、実績等の欄にタイム等を記入する。 4 他の欄には、部活動内での役割等（主将・副主将等）を簡潔に記入する。 5 団体競技の場合には、正選手等が分かる資料（メンバー表等）をA4判にし添付する。 														
一般選抜	募集人員112名													
<p>配点</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">1 学力検査</td> <td style="width: 15%;">500点</td> <td style="width: 70%;">（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～Cの段階別評価とする。</td> <td></td> </tr> </table>			1 学力検査	500点	（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）	2 調査書	195点		3 面接	A～Cの段階別評価とする。				
1 学力検査	500点	（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）												
2 調査書	195点													
3 面接	A～Cの段階別評価とする。													
<p>面接の形態等</p> <p>集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。</p>														
<p>選抜方法</p> <p>高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。 														